

第3次行財政対策の効果額

(単位：百万円)

区分	年度効果額										累積効果額
	平成12年度	平成13年度	平成14年度	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	
職員数の見直し、経常経費の節減など (行政の内部努力) A	437	363	526	642	784	618	1,173	1,189	1,533	1,364	36,595
1) 組織機構・職員数の見直し	237	263	270	403	456	368	513	904	852	912	21,674
① 職員数の見直し	(△20人)	(△28人)	(△31人)	(△50人)	(△73人)	(△79人)	(△94人)	(△157人)	(△133人)	(△150人)	(△815人)
② 委託化・嘱託化等	198	262	281	418	598	653	760	1,254	1,061	1,197	26,486
2) 収入役の廃止								16			64
3) 給与制度の見直し	0	0	56	139	228	150	312	84	52	73	4,989
特殊勤務手当の見直し			56								448
特殊勤務手当の廃止								90			360
給与制度の見直し								170			680
6か月昇給延伸					125						875
特別職報酬・管理職手当5%カット				13	13	19	23	15	18	21	265
教員給与見直し									34	41	75
時間外勤務の抑制								36	69		11
55歳昇給停止				1							7
寒冷地手当引き下げ					82	114					1,062
退職手当支給率引き下げ					133						798
退職時特別昇給廃止						17					85
退職手当制度改正								△ 7			△ 28
4) 経常経費の節減	200	100	200	100	100	100	332	201	629	379	9,868
使用料・手数料の見直しなど (市民の協力) B	340	14	345	10	88	334	177	97	117	115	9,902
1) 受益者負担の適正化	317	3	358	0	0	0	36	49	55	31	6,493
① 一定サイクルの見直し	317	3	0				36	37	11	26	3,500
② 自主財源確保（家庭ゴミ有料化・広告収入等）			358						12	44	5
2) 施策の見直し	23	11	△ 13	10	88	334	141	48	62	84	3,409
① 補助金の見直し	21	8	10	7	1	1	23	31			607
② 負担金の見直し	2	3	1	3	7	1	3	3			144
③ 扶助費の見直し			△ 24			332	91				1,832
④ 単独助成費等その他の見直し					80		24	14	62	84	826
実施年度効果額 A+B	777	377	871	652	872	952	1,350	1,286	1,650	1,479	46,497
累積効果額	777	1,931	3,956	6,633	10,182	14,683	20,515	27,610	36,340	46,497	

※ 組織機構・職員数の見直しによる効果額は、企業会計、競輪事業、交通災害共済など一般会計による人件費負担のないものを除き、職員給与費のほか職員派遣に係る委託料等の増減などを含む。

効果額は、実施年度の当初予算を前年度の当初予算と比較したものである。